



道高P連会報の創刊に寄せて

北海道高等学校PTA連合会
会長 新井田 寛

PTA会員の皆さんには、単位PTAはもとより、道高P連の活動にも積極的に取り組んでいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、本会では、今年度から、道高P連の事業や財務状況等について全会員にお知らせし、皆さんのこれまで以上のご理解とご支援のもとで本会の活動を発展させていくことを目的に、「道高P連会報」を発行することにいたしました。

現在、わが国では少子高齢化、グローバル化、情報通信技術やAIの発達、さらには、成人年齢の引き下げなど、子どもたちを取り巻く環境は大きな変化の過程にあり、たくましく明日の社会を切り拓く人間の育成は、我々大人に課せられた重要な責務であります。

そのためにも、本会では「すべてを子どもたちのために」を活動の中心軸に据え、PTA会員の皆さんとともに、歩んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

30年度の事業計画概要

会議

総会（6月16日）、理事会（年3回）

高等学校教育振興対策事業

北海道教育委員会教育長、高校教育・社会教育関係部局担当者との懇談

健全育成事業

高校生と語るつどい（石狩、旭川、留萌の三支部で開催）

「高校生ICT Conferance 2018 in 北海道」への協力（札幌市、帯広市で開催）

研修事業

第68回北海道高等学校PTA連合会大会十勝大会（6月16～17日）

社会教育振興事業（石狩、北見の二支部で開催）

進路対策事業

PTAが実施する進路対策事業の調査研究

新規高卒予定者に対する雇用確保要請

調査広報事業

高P連会報第1号発行

ホームページの充実

顕彰事業

功績団体・功績者表彰、感謝状の贈呈



道高P連会報

第1号

平成30年8月20日

北海道高等学校PTA連合会

〒060-0005

札幌市中央区北5条西6丁目1

第二道通ビル

Tel 011 (232) 0007

Fax 011 (232) 0006

URL <http://www.hokkaido-koupren.com/>

■平成30年度 北海道高等学校PTA連合会総会

第68回道高P連大会十勝大会に先立ち、道高P連総会が開催されました。

審議事項は次のとおり、全て提案どおり可決・承認されました。



●議案

- ・第1号議案 平成29年度 事業（会務・事業概要・収支決算）報告の承認
平成29年度 監査報告
- ・第2号議案 平成30年度 役員（会長・副会長・監事）の選任
- ・第3号議案 平成30年度 事業計画・収支予算の承認

●報告

- ・第1号報告 北海道高等学校PTA連合会会則施行細則一部改正
- ・第2号報告 北海道高等学校PTA連合会表彰規程一部改正
- ・第3号報告 （ ）元年度北海道高等学校PTA連合会総会・第69回全道大会開催日程
（ ）2年度北海道高等学校PTA連合会総会・全道大会主管支部

■第68回北海道高等学校PTA連合会大会（十勝大会）

第68回北海道高等学校PTA連合会大会（十勝大会）が、6月16日・17日の二日間に渡り、ホテル日航ノースランド帯広で「身近な人と結ぶ信頼の絆」をテーマに開催されました。

開会式では、新井田寛会長、山口誠大会実行委員長（前十勝支部長・帯広農業高校）の開会挨拶で幕を開けました。

第一日目は、PTA連合会活動に貢献していただいた1団体、20名の功績者に表彰、82名の方に感謝状の贈呈があり、続いて福島県相馬郡飯舘村菅野典雄村長による『「おカネの世界」から「いのちの世界」・「こころの世界」へ』と題する講演が行われました。

第二日目は、帯広柏葉高校と帯広三条高校の2会場に別れ合計39の分科会を開催し、PTA活動のあり方、学校・地域・家庭との関わり、生徒の健全育成等多岐にわたるテーマで活発な議論が行われました。今年度は特に、ワールドカフェ方式を採用したグループ討議の分科会が多かったように感じました。

参加者数は、道内全域から228校1,125名、今後活動を進める上で有意義な充実した二日間となり、大きな成功を収めることができました。



開会式



新井田寛会長



山口誠大会実行委員長

平成30年度 北海道高等学校 PTA連合会 役員名簿

役職名	氏名	所属校等	備考
会長	新井田 寛	札幌月寒	全国：理事・健全育成委員長
副会長	山本 美加	札幌北陵	全国：調査広報副委員長
副会長	海東 剛哲	留 萌	全国：研修委員
副会長	永淵 優	札幌丘珠	全国：進路対策副委員長
副会長	山木 傑	滝川西	安全互助会担当
副会長	川口 淳	札幌南	
監事	三浦由貴子	遺愛女子	
監事	瀬谷 寛嗣	札幌国際情報	
監事	伊藤 公紀	札幌旭丘	
常任理事	森 政徒	札幌英藍	研修委員長
理事	池邊 泰子	北 広 島	
常任理事	前岡 亮司	函 館 商 業	健全育成委員長
理事	平 竜次	小 樽 商 業	
理事	林 千恵子	美 唄 聖 華	
理事	扇谷 友和	旭川商業	
常任理事	高橋 秀一	留 萌	調査広報委員長
理事	虎野 温	名 寄 産 業	
常任理事	七山 昌広	北 見 緑 稜	進路対策委員長
理事	林 秀樹	帯 広 農 業	
理事	奈良 賢祐	釧路北陽	
理事	平澤 謙	根 室	
理事	高橋 憲司	苫小牧西	
理事	伊藤 静生	浦 河	
理事	河原 範毅	札幌東	
理事	根上 和也	北 広 島 西	
理事	倉内 慶一	札幌あすかぜ	
理事	片岡 晃	小 樽 潮 陵	
理事	清澤 智克	札幌月寒	
理事	中坪 俊博	札幌英藍	
理事	橋本 達也	北 広 島	
常任理事	渡邊 周一	札幌北	
常任理事	阿部 雅一	札幌工業	
理事	藤村 学	苫小牧西	

北海道高等学校PTA連合会		北海道高等学校安全互助会	
事務局長	井村 美彦(兼)	事務局長	井村 美彦
事務局長次	伊藤 陽司	事務局長次	青陽 哲也
事務局長	小田島美香		

第69回 北海道高等学校PTA連合会大会 (胆振・日高大会)

期 日 () 元 (2019) 年
6月1日(土)・2日(日)
会 場 グランドホテル ニュー王子
(分科会 北海道苫小牧東高等学校
北海道苫小牧工業高等学校)
主管支部 胆振・日高支部
主管校 北海道苫小牧西高等学校

収支予算書

一般会計 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで (単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	20,920,000	21,550,000	△ 630,000
正会費収入	20,920,000	21,550,000	△ 630,000
補助金等収入	310,000	318,500	△ 8,500
全国高P連補助金収入	310,000	318,500	△ 8,500
雑収入	400	500	△ 100
受取利息収入	400	500	△ 100
雑収入	0	0	0
他会計からの繰入金収入	7,009,600	7,011,000	△ 1,400
団体事業からの繰入金収入	1,000,000	1,000,000	0
健全育成事業特別会計からの繰入金収入	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
保険制度特別会計からの繰入金収入	4,000,000	3,000,000	1,000,000
特別損失基金からの繰入金収入	9,600	11,000	△ 1,400
事業活動収入計	28,240,000	28,880,000	△ 640,000
2. 事業活動支出			
事業費支出	11,700,000	11,400,000	300,000
機関紙発行事業費	1,230,000	1,130,000	100,000
高校生と語るつどい事業費	2,600,000	3,300,000	△ 700,000
社会教育活動振興事業費	1,000,000	0	1,000,000
健全育成活動事業費	3,550,000	3,550,000	0
委員会活動事業費	400,000	500,000	△ 100,000
地区助成事業費	800,000	800,000	0
表彰事業費	620,000	620,000	0
大会助成事業費	1,500,000	1,500,000	0
管理費支出	24,070,000	23,500,000	570,000
給料手当支出	7,300,000	7,500,000	△ 200,000
福利厚生費支出	1,200,000	1,200,000	0
理事会議費	1,800,000	1,400,000	400,000
支部事務局長会議費	350,000	350,000	0
旅費交通費支出	3,000,000	2,800,000	200,000
通信運搬費	1,500,000	1,380,000	120,000
消耗品費支出	1,100,000	1,100,000	0
修繕費支出	200,000	200,000	0
印刷製本費支出	600,000	600,000	0
光熱水料費支出	170,000	170,000	0
賃借料支出	2,600,000	2,600,000	0
負担金支出	3,750,000	3,700,000	50,000
雑支出	500,000	500,000	0
他会計への繰出金支出	40,000	100,000	△ 60,000
退職金会計への繰出金支出	40,000	100,000	△ 60,000
事業活動支出計	35,810,000	35,000,000	810,000
事業活動収支差額	△ 7,570,000	△ 6,120,000	△ 1,450,000
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入			0
2 投資活動支出			0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1 財務活動収入			0
2 財務活動支出			0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	1,333,593	1,832,068	△498,475
当期収支差額	△8,903,593	△7,952,068	△951,525
前期繰越収支差額	8,903,593	7,952,068	951,525
次期繰越収支差額	0	0	0

※ 収支予算・決算の詳細は、当連合会ホームページ「会員のページ」をご覧ください。

■平成29年度 高校生と語るつどい事業（ワールドカフェ試行）

これまでの「高校生と語るつどい事業」を改善し、開催支部の負担軽減や、効果的な話し合いを目的としたワールドカフェ方式の試行が、昨年9月16日、野幌高校で林校長先生の進行により、江別市内4校から高校生とPTAあわせて52名が参加して行われました。

ワールドカフェはメンバーを随時替えながら少人数での話し合いを効果的に深めていく、新しい討論の形式のひとつです。参加者からは、発見や気づきが多く考えを深めることができ、「また参加したい」「自分たちでやってみたい」など高い評価が寄せられ、今年度から「高校生と語るつどい事業」では、ワールドカフェ方式を取り入れることになりました。



北海道高等学校PTA連合会が推奨する共済制度等

◆全国高P連賠償責任補償制度

一般社団法人全国高等学校PTA連合会が運営する対人・対物への加害賠償に備える制度
当制度は、PTA単位で加入する仕組みで、単位PTA毎に当連合会を通じて申し込むことになります。

◆北海道高等学校安全互助会共済制度

平成26年6月に北海道高等学校PTA連合会が設立した「北海道高等学校安全互助会」が行う学校管理下及びPTA管理下における生徒、会員（PTA管理下のみ）の死亡・障害・傷病等に関わる共済制度
制度の詳細は、「北海道高等学校安全互助会」のホームページ（<http://www.h-anzen.com/>）をご覧ください。

◆高校生総合補償制度

AIG損害保険株式会社を引受保険会社とする生徒の負傷・疾病及び過失による対人・対物への加害賠償制度

制度の詳細は、AIG損害保険株式会社札幌営業支店（011-204-7510）にお問い合わせください。

ホームページのリニューアルについて

7月20日から当連合会HPをリニューアルしました。

新HPでは、掲示する項目を増やし、従来の「高P連だより」に掲載していた学校紹介等を当HPに移し、道連合会や単位PTAの事業活動をタイムリーかつ詳細にお知らせできるように企画しています。スマホからも閲覧できるようになりますので、是非ご覧ください。

また、「会員のページ」を設け、会議議事録や予算決算資料などを掲載し、随時ご覧いただくことができるように計ります。

北海道高等学校PTA連合会ホームページ

<http://www.hokkaido-koupren.com/>

編集後記

会報第1号をお届けします。今後とも、ご支援くださいますようお願いいたします。

学校勤めを終え時がたつにつれて学校の動きに疎くなるものです。今では朝のJR通勤が楽になって、夏休みが始まったことに気付く体たらくです。（伊）

連日の猛暑の報、北海道の学校にも冷房が付く時代が来るかもしれません。そういえば、「教室に冷房あり」と「体育館に暖房あり」の境界線は秋田あたりと聞いたことがあります。（井）